

グリップの硬度で選べる3つのスタイル



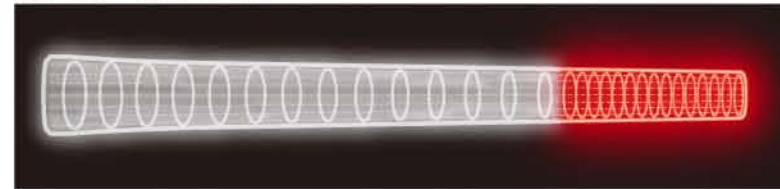
「TOUR-G」の吸いつくようなグリップ力の秘密はこの「X/Yパターン」



TOUR G

MCT

Multi Compression Technology
マルチ コンプレッション テクノロジー



マルチコンプレッションテクノロジーは、グリップ径・肉厚を変化させずに、グリップのラバー硬度を設定することができます。様々な硬度の組み合わせでクラブ特性に変化をつけることができ、あらゆるプレーヤーにマッチしたクラブを生み出します。(特許出願中)

グリップを変えれば
クラブが変わる!?

グリップでクラブの特性が変わる!? にわかに信じがたい話だが、実際に変わるのである。ゴルフスタイルの読者であれば、リシャフトをすれば別のクラブになることは当然、グリップ交換でもプレーヤーが感じ取るフィードバックに大きな違いが表れることをご存知だろう。しかし、この「TOUR G (ツアーG)」は、そんな握ったときの感触や、クラブからフィードバックされるインパクトフィールが変わるレベルではないのだ。スイング中のクラブの挙動が変わり、シャフトのしなりが変わる。そして、弾道が変わるのである。

その秘密は、グリップの先端部分と中間部分で硬度に変化を持たせた設計にある。「TOUR G」には、「30」、「50」、「70」と3つのモデルがある。この数字は、グリップの先端側の硬度なのだ。「30」は、通常よりも柔らかく設定されているもの。例えば、先調子のシャフトに替えたが、手元の硬さが気になるときや、アイアンを軽量スチールにした時の手元の軽さ、硬さを軽減してくれる。「50」は、通常のラバーグリップと同じ構成で作られているもの。「TOUR G」独自の「X/Yパターン」による、吸いつくようなグリップ力と純国産品の精度の高さを味わえる。「70」は、先端硬度を硬く設定されている。シャフトが柔らかいと感ずるときや、スイング中にクラブが暴れると感ずる場合に大きな効果を発揮してくれる。

確かに、ゴルフクラブというものはヘッドとシャフトで大方の性格は決まってしまうのかもしれない。しかし、そんな限られた組み合わせの中で、千差万別のゴルファーにフィットするとは到底思えない。カスタムクラブの最終調整をこの「TOUR G」で行なえば、確実に自分の理想とするフィードバックに近づくことは間違いないだろう。クラブの良し悪しは、最後の加減に掛かっているのだ。



SPEC
【ラバー】 M60/M60R 50グラム(30、50)、
51グラム(70) ±1.5グラム
【コード】 M60/M60R 51グラム(30、50)、
52グラム(70) ±1.5グラム
【カラー】 ブラック・レッド・ブルー
【価格】 オープン

問い合わせ
大成トレーディング株式会社

ツアージー事業部
TEL 078-856-9239
FAX 078-822-8898

URL: www.tour-g.com Mail: info@tour-g.com

※当ウェブサイトは12月中旬からのオープンを予定しています。

グリップを替える。
クラブが変わる。
ゴルフが変わる。
3つのフレックスがプレーヤーのパフォーマンスを最大限に引き出す
次世代グリップ TOUR G

原寸大